



HTO
HOKKAIDO TOURISM ORGANIZATION

公益社団法人 北海道観光振興機構
インターンシップ概要

1. 法人概要

HTO(公益社団法人 北海道観光振興機構)は、**北海道で唯一の広域連携DMO**です。北海道の観光推進の中核機能を担い、観光振興・地域経済の活性化・経済発展などに寄与することを目的として設立されました。観光誘客のためのプロモーション事業、地域の取り組みを応援する観光地づくり事業、人流データなどを収集・分析するマーケティング事業などを展開しています（年間事業予算規模：20億円前後）。

また約50名の職員の内、8割を民間企業・官公庁からの出向者が構成していることも、HTOの大きな特徴です。出向者の多様なバックグラウンドや知見・ネットワークを活かしながら業務に取り組んでいます。

HTOは2022年夏から「改革プロジェクト」に取り組んでいます。組織・役員体制や事業内容の見直しを進めており、現在改革の真っ只中にあります。インターンの皆様には、是非改革プロジェクトの一翼を担うとともに、北海道観光の取り組みを推進して頂きたいと思っております。

公益社団法人とは？

公益事業を主な目的としている法人で、申請により公益性を認定された民間の社団法人です。HTOは2013年に公益社団法人に認定されました。
(公益社団法人の例：ACジャパン、日本医師会など)

DMOとは？

Destination **M**arketing(**M**anagement) **O**rganization：観光地域づくり法人の略称。観光庁の認定を受けた登録DMOは全国に約300法人あり、その規模や役割によって「広域連携DMO、地域連携DMO、地域DMO」の3種類に分類され、観光地域づくりの司令塔としての役割を期待されています。

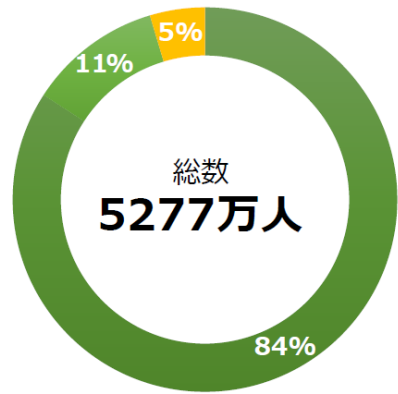
出向者の 出向元企業一覧



2. 北海道観光の現状

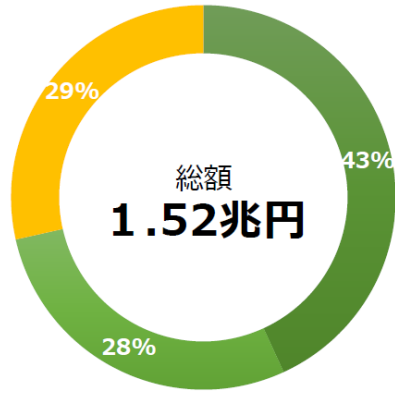
- ・道内はもとより、道外・海外からたくさんの方々が観光に訪れ、**1.52兆円**という大きな経済効果を生み出しています。特に外国人観光客は観光入込客数全体の5%でありながら、観光消費額全体の29%を占めており(2019年度)、観光消費額アップのため非常に重要なセグメントです。
- ・2020～2022年は、新型コロナウイルスの影響で北海道観光も大きな打撃を受けましたが、2023年10月には来道者数がコロナ前水準まで回復し、今後も更なる成長を見込んでいます。

年間 2019年度 観光入込客数



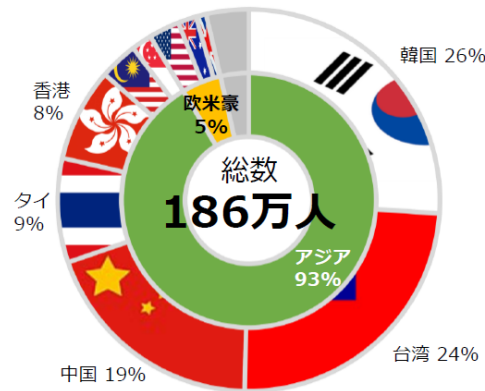
■ 道内客 ■ 道外客 ■ 外国人

年間 2019年度 観光消費額



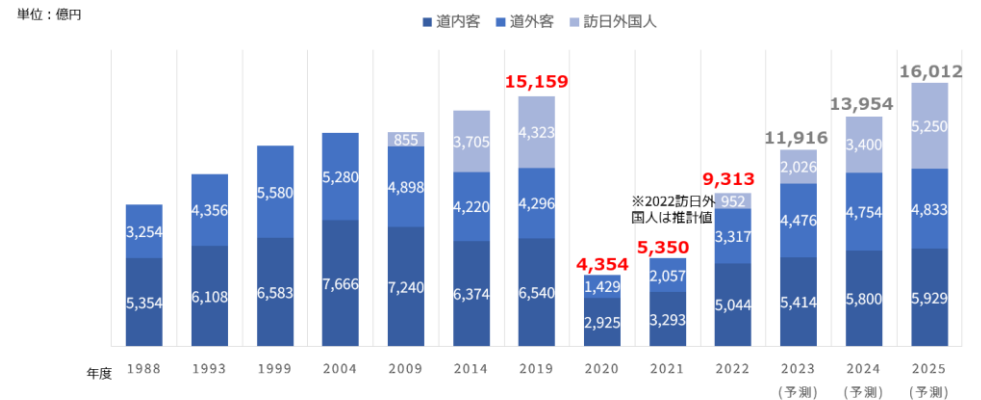
■ 道内客 ■ 道外客 ■ 外国人

年間 2019年北海道への
直接入国者数割合



出展：財務省(貿易統計)、観光庁(訪日外国人消費動向調査)、函館税関(道外国貿易概況)、北海道(道観光動態調査)、北海道観光振興機構(道観光満足度調査)

道内観光消費額の推移



※1988年度～2014年度調査は北海道、2019年度以降は観光機構が調査
※2023以降は北海道観光振興機構による予測値

4. インターンの期待役割

インターンの皆様には、専門的な知見を活かして下記のいずれか又はすべてのテーマに携わって頂きます。

■ MaaS事業

北海道全体を網羅するMaaS(Mobility as a Service)プラットフォーム実現のため、2023年12月「北海道Do!MaaSプロジェクト」を立ち上げました。人財育成や実証事業をはじめ、MaaS構築に向けた取り組みを関係団体とともに進めていきます。

【インターンの期待役割】

①データ分析（インバウンド人流分析／輸送機関別来道者数／道内観光における移動実態／旅行計画時の行動形態）

・どのような需要があるのか、様々な交通機関をどのようにつなげるべきか、予約・支払については、どのような仕組みが効率的かを分析頂き、今後収集が必要なデータについても提示頂くことを想定しています。

②プラットフォーム要件定義

・2025年度までに導入を目指すサービス（アプリ・Webサイト、交通事業者・決済手段との連携等）の開発にあたり、要件定義を頂くことを想定しています（完全なものではなくて構いません）。

北海道 **DO!MaaS**

参考：観光統計データサイト
statistics.visit-hokkaido.jp



■ SNS事業(データマーケティング事業)

HTOでは、道外・海外でのプロモーションツール・マーケティングツールとして各種SNS事業を展開していますが、更に効果的な訴求・把握のため、2024年度大幅な改善を予定しています。

【インターンの期待役割】

○セグメント別のSNS活用提案

・発信方法、頻度、内容、得られるデータの分析方法等について総合的にご提案頂くことを想定しています。

■ 経理DX

HTOは、業務効率化と環境への配慮から、ペーパーレス化・DXを進めています。一方、公益社団法人特有の会計規則を背景として、経理分野のDX推進に課題を抱えています。

【インターンの期待役割】

○経理DX推進のためのシステム・ワークフロー見直し提案

・社員の経費精算、取引先との請求・支払、経理処理に関する改善提案を頂くことを想定しています。

5. メッセージ

HTOでのインターンを検討頂いている皆様

ご興味をお持ち頂きありがとうございます。北海道観光は様々な可能性を秘めている一方、課題もたくさんあります。道外・海外からの観光客の皆様が道内各地を訪れるためには、シームレスな交通ネットワークが必要不可欠です。道内各地の魅力を道外・海外へ発信するためのプロモーション、マーケティング活動も重要です。HTOは今、これらを戦略的に進めていくため、学生の皆様の力を必要としています。

HTOでのインターンでは、皆様の専門的知見をフル活用して、当事者として直接北海道観光に関わることが出来ます。様々な課題に直面している北海道観光の現状を打破するチャンスです。観光客の皆様に、道内の色々な場所を自由に訪れていただける仕組みが出来れば、地域に仕事が生まれ、地域経済の振興と持続可能な地域づくりにつながります。北海道の大学で研究されている皆様の思いや視点は、各種事業を進めていくうえでとても重要な要素となります。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2024年4月
HTO職員一同

そのとき、観光が力になる。

地元でこのまま働きたい。

農林水産業を盛り上げたい。

交通手段をなくしたくない。

自然を次の世代に残したい。

再生可能エネルギーをもっと取り入れたい。

こどもからお年寄りまで安心便利な暮らしがほしい。

これまでの文化を守りたい、新しい文化をつくりたい。

先進医療を近くの病院でうけたい。

だれかがなにかを願うとき、

観光はその思いにきっと寄り添えると思う。

みんながちゃんと実感できる形で。